

# インテリジェントな エンタープライズクラスの 最高レベルのデータ カタログがデータ管理に 欠かせない理由

今日、データ管理はかつてないほど難しくなっています



20.6

ZB(ゼタバイト)／年  
全世界のデータ  
センターが1年間に  
処理するトラフィック量<sup>1</sup>



5

億人  
業務データの  
ユーザー数



285

億台  
コネクテッド  
デバイスの数<sup>2</sup>



95%

データ  
セクタートラフィックに  
占めるクラウドの割合<sup>1</sup>



10

億人  
仕事に人工知能(AI)／  
機械学習(ML)の  
支援を利用している  
ユーザー数

どうすれば、これらすべてのデータを見つけ出して  
把握できるのでしょうか？

インテリジェントなエンタープライズクラスの最高レベルのデータカタログが、その答えです：

すべてのデータを  
カタログ化

データを理解して  
信頼する

データに関する  
知識を共有

ただし「基本的なデータカタログ」と「最高レベルの  
データカタログ」は違います

最高レベルのデータカタログなら、全社規模でデータを見つけ出して把握することができます：

クラウド／  
オンプレミス

すべてのデータ  
エコシステム

業務のあらゆる  
ユースケース

## 貴社のデータカタログに関する6つの質問



1. クラウド、オンプレミス、ETL、BIツール、アプリケーションの**すべて**を通じて、全データをカタログ化  
できますか？



2. **AI/ML**を活用してデータの探索と把握を自動化できたらいいと思いませんか？



3. データの**リネージ**を把握し、変更があった場合の影響を理解していますか？



4. データに関する知識を全社で**共有**して活用できたらいいと思いませんか？



5. 現在使っているデータカタログは、統合ソリューションによって業務であらゆる**ユースケース**を  
サポートできますか？



6. 現在使っているデータカタログには、数千万のデータオブジェクトをサポートできる**拡張性**がありますか？

## 最高レベルのデータカタログがもたらすメリット

最高レベルのインテリジェントカタログを使用している企業は、次のことができます：

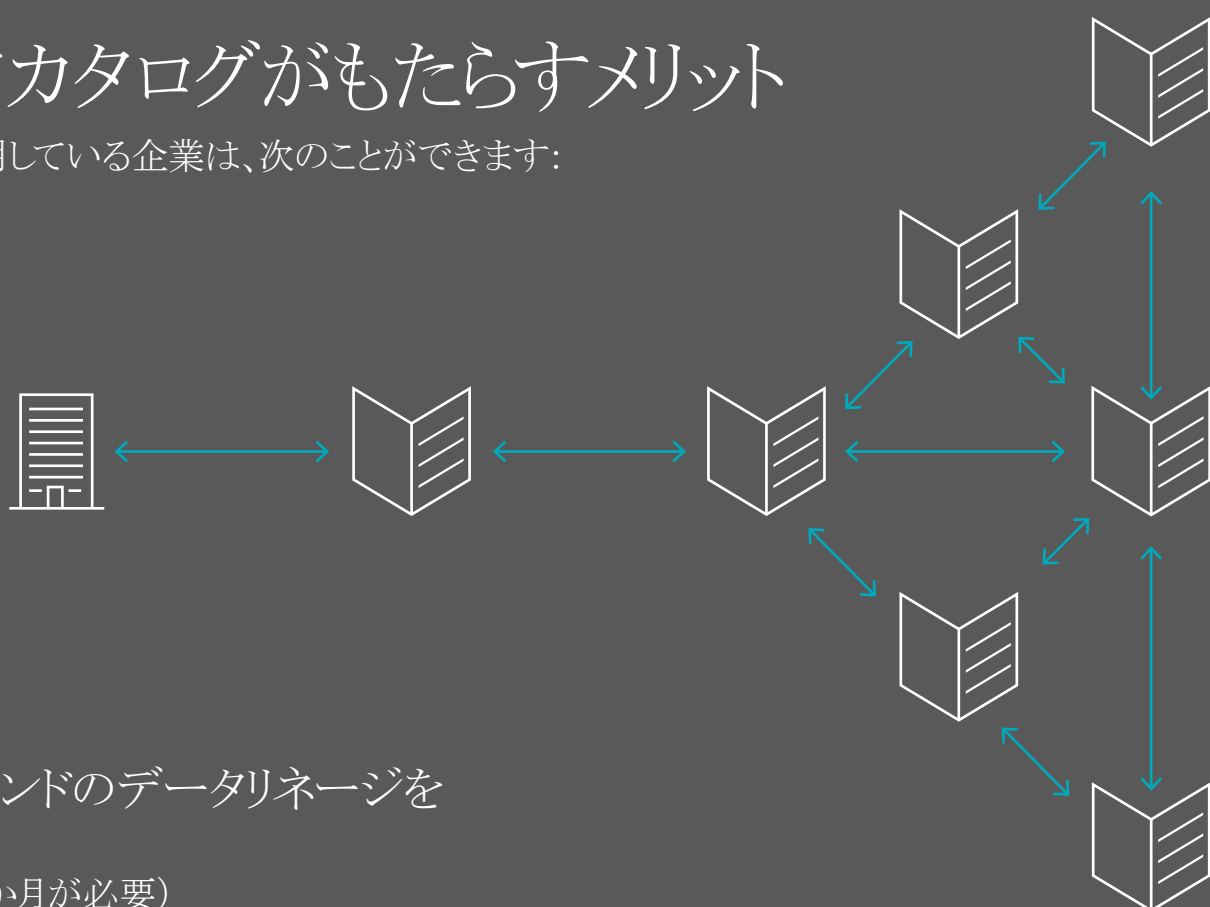
数千万のレコードをスキャン

数百のデータソースをカタログ化

数千のビジネス用語を数分で  
相互に関連付け(通常なら数日、  
数週間が必要)

そして、ほんの数秒でエンドツーエンドのデータリネージを  
明らかにすることができます

(通常なら数日、数週間、場合によっては数か月が必要)



最高レベルのデータカタログは、データ主導のビジネス  
トランスフォーメーションのあらゆる目標を実現するための  
第一歩です。



クラウドデータウェアハウス  
とデータレイク



データガバナンス  
とプライバシー



Customer 360

詳細はこちら

人工知能(AI)を搭載した業界初の最高レベルのデータカタログの詳細をご覧ください。

電子ブックはこちら